

## 四国地震防災基本戦略の推進に向けて

～平成24年度取組状況による課題を踏まえ、平成25年度における推進方策に反映～

### 【四国地震防災基本戦略における各種施策を着実に推進するための実施体制】

- 実施体制
  - ・時系列を基本に10のプロジェクトチームを設置
- フォローアップ（目的：取組の推進、各種取組の情報共有）
  - ・毎年、中間取組状況等を把握しつつ、年度末に取組状況等を公表
  - ・上記取組状況を踏まえ、毎年度末に翌年度の推進方策を策定

### 【平成24年度取組状況】

- 各機関は、7つの施策に基づく取組を推進（別添資料のとおり）



### 【平成24年度取組状況を踏まえた課題】

- 役割分担に応じて着実に取組を推進しているが、7つの施策のさらなる推進が必要
- 防災の基本となる市町村におけるハザードマップの早期見直し等が必要
- 各機関毎の広域防災体制構築等は着実に進んでいるが、各機関がより連携した行動計画の早期構築が必要
- 上記の行動計画等を確実に実施するため、連携した実践的な訓練を繰り返し実施することが必要
- 初動対応等の様々な活動に支障をきたさないように、より確実に燃料を確保できる体制を構築しておくことが必要



平成24年度取組状況による課題を踏まえ、平成25年度の推進方策に反映

### 【平成25年度における推進方策】

- 各種取組において、より充実を図るため、引き続き、7つの施策における各種取組を着実に推進
- 住民等が確実に避難する仕組みを構築するため、ハザードマップの見直し・充実に向け市町村への支援強化を推進
- 迅速・確実な防災体制（燃料確保を含む）を早期に確立するため、行動計画等における関係機関との連携をより強化するとともに、実践的な訓練についても推進